

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1184
施設名	タムスわんぱく保育園東日暮里
施設所在地	東京都荒川区東日暮里3-9-10
法人名	社会福祉法人春和会

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

【世界】

世界にふれてみよう

<テーマの設定理由>

- ・給食のメニューで外国食が提供されたことでどんな国があるのか興味を持ったため。
- ・クラス内の外国籍の友だちとの違いを感じている様子があったため。

## 2. 活動スケジュール

- ・外部講師を招き、月2回、英語あそびを楽しむ。
- ・0歳児～5歳児、クラスごとに活動。各歳児に合わせて活動時間を設定。
- ・給食メニューで海外の食事を提供。

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ローマ字表記の名札、絵本・図鑑、音楽
- ・玄関に英語あそびの活動掲示コーナーを設置
- ・電子黒板

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

- ・世界地図を見ながら知っている国についてやりとりしていく。
- ・地図の塗り絵をする。
- ・保育者も子どもたちと同じ活動を行う。
- ・英語での呼名、色・動物・乗り物等カードをみながら表現する
- ・英語の歌・ダンス・絵本等で、日本語以外の言葉に触れる。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

・「ここはだれがいるところ?」「アメリカしってる」など世界地図を見ながら言葉にしていた。「このまえ、給食のときみたよね」と紹介してもらった国のことを思い浮かべている様子もあった。実際にはどのような国かは知らなくても国名だけ聞いたことがある、飛行機でどれくらいの時間かかるのかなと想像を膨らませていた。

・講師に対して最初は様子を伺う子もいたが、すぐに慣れ講師の言葉や絵本に興味を持っていた。歌やダンス、手遊びも真似て楽しんでいた。その一方で、ダンスを恥ずかしがったり、英語への興味・関心がなく、参加せずに集団から離れたりする子もいた。保育者が日本語で子どもに伝えたり、日本語で講師の英語をクイズにしたりする等、英語に触れる空間になるように配慮した。



## 5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

自分たちが住んでいる日本だけでなく様々な国があるということを知るきっかけ作りができたのではないかと感じた。子どもとのやりとりの中で、保育者が想像していたよりも知っていることが多くやりとりも盛んであった。地図を見るだけでなく、電子黒板という特別な塗り絵を行ったことで自分たちだけのオリジナル地図ができ、また、新たな探求活動への広がりができた。